

木のすまい新聞

「シリーズあれから3年半」

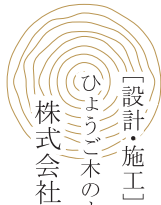


「あ、坂井さんにお話ししよう！」
太陽がジリジリと照りつける初夏、3年半前に木のすまいの新築を建てさせて頂いたI様宅を久しぶりに訪問させて頂きました。
I様と坂井建築事務所との出会いは、2009年にご結婚されて妊娠中に保険会社の方とライブプランニングの相談をしていた中で、将来のすまいが話題になり、たまたまその時期に見学会を開催していた「坂井建築事務所・古民家再生見学会」に誘われて伺ったのがきっかけでした。
「それまでは家を建てるなんてイメージも湧かなかったけれど、古民家再生の見学会に参加して、ん〜、なんとですか、坂井さんをお願いしたいなあって、思ったんです。」と、ご主人と

木のすまい仕様の家 「みんなが集まる家」

奥様が夏の太陽にも負けない笑顔で教えてくれました。

木のすまいに住んで3年半。マンションに住んでいたころよりご主人のアレルギー症状が治まり、家族みんなが家にいる事が好きで、お友達がたくさん集まってきたり、自然の中にも楽しいという、自然の中にもうなすまい。
写真は、竣工当時と今回（3年半後）の写真です。次お伺いするときは、どのように変わっておられるか、今から楽しみです。



「設計・施工」
ひょうご木のすまい協議会 正会員
株式会社 坂井建築事務所



竣工当時。



3年半後の現在。家族が1人増えました！

我が家の木のルーツを知る

最近の住宅はアメリカや北欧など、世界中の木が使われています。しかし、兵庫で家を建てるなら、やはり地域の気候に合った、身近な地域で育った木で建てるのがもっとも自然なはず。木材は育った地域ごとに特色があり、例えば杉には、秋田杉、吉野杉、北山杉など有名な産地が多くありますが、構造材に使える杉は各地の山に育っています。もちろん、兵庫の山にも…。

自分達が生まれる以前から生き続けて、家の柱として生まれ変わり、これから子どもや孫の代まで支え続けてくれる柱や梁。自分の家を建てる時、どこかの山で採れた木で、どの工場で作られたか、どの材料かを知っていると、おのずと愛着が湧くものです。さらに木を育てた人と会え、生長の歴史を知ることが出来ればなおさらですね。
当協議会では住宅に使われる、もしかしたら、皆さんの家の材料になるかもしれない、木材のルーツを辿る見学ツアーを春と秋に開催しています。今秋は11月1日に開催を予定しています。ぜひ、ご参加下さい

ひょうご木のすまい協議会

会長 三渡 圭介



木の家

ひょうご木のすまい協議会

Vol. 44

September
October
2014

— ひょうご木のすまい協議会からのお知らせ —

「ひょうご木のすまい」産地見学ツアー

県産木材や木造住宅に興味のある皆様は、この機会にぜひご参加ください。生産地（伐採現場）から製材工場・モデルハウスまでの木材の流れをバスで訪ねます。

見学先： 伐採現場（宍粟市）・製材所（宍粟市）・モデルハウス（西宮市／宍粟市）



と き： H26年11月1日（土）
8:00～18:30（予定）
費 用： 大人/1,000円
中学生以下/無料
集合場所： 阪急西宮北口
または JR姫路駅

※見学先は変更になる場合があります。
詳しくはお問合せ下さい。

— 兵庫県庁林務課からのお知らせ —

兵庫県の木造住宅ローンのご案内

〔融資制度の概要〕

融資利率0.9%固定（平成26年9月30日融資実行分迄）

●新築・増改築

融資限度額：2,000万円（返済期間25年以内）
ただし、県産木材を60%以上使用し、長期優良住宅の場合は返済期間は35年以内に延長可能です。
なお、26年目以降の利率は1.9%になります。

●リフォーム

融資限度額：500万円（返済期間10年以内）

※平成26年10月1日以降の利率については、10月1日以降に県ホームページ等で公表される予定です。

詳しくは下記のホームページをご覧ください。

兵庫県 木造住宅ローン